

伊賀市消防署所適正配置基本構想(中間案)に対するパブリックコメント実施結果

伊賀市消防本部消防総務課

【実施期間】

令和8年6月23日(火)～7月22日(水) 30日間

【募集場所】

消防本部・各分署・出張所、市役所本庁・各支所、各地区市民センター、
伊賀市ホームページ、eモニター、広報いが

【意見提出人数】 35人

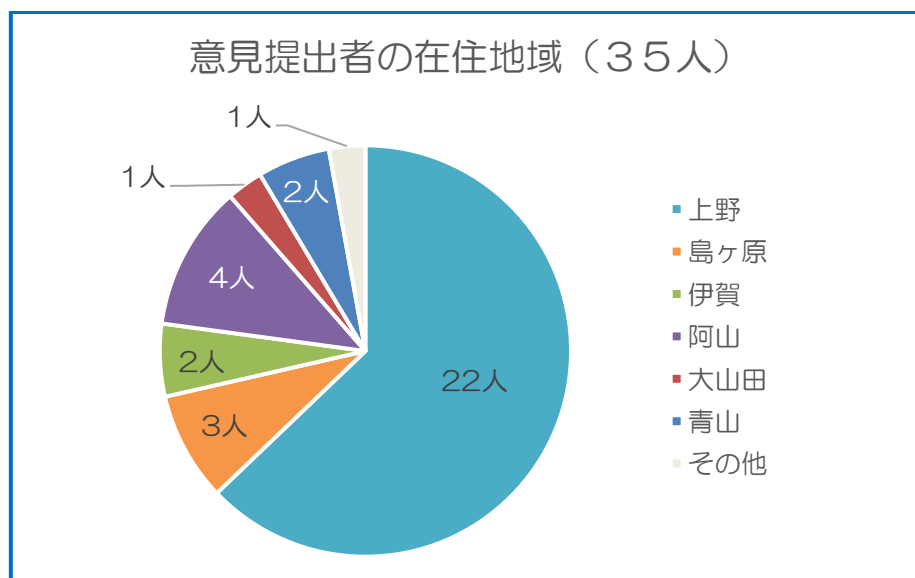
オンライン 33人

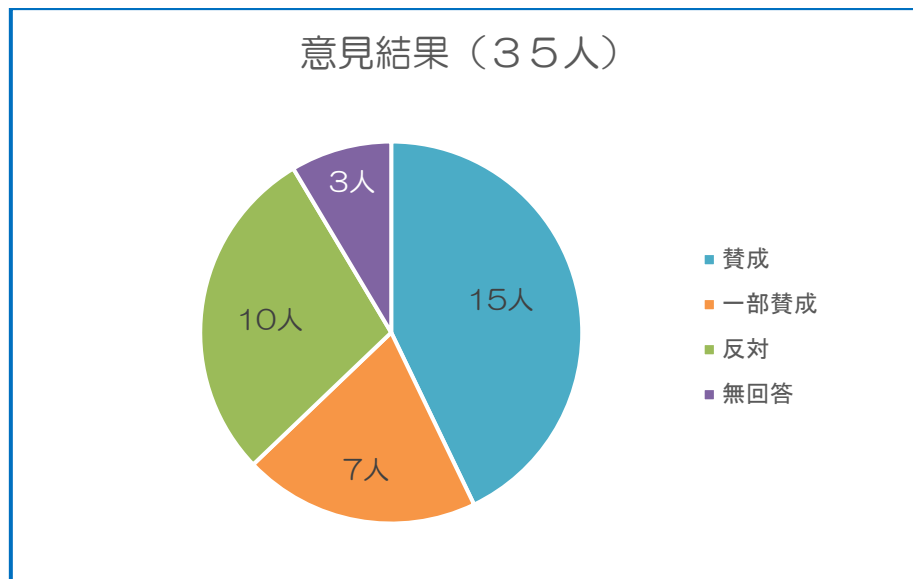
持参 2人

その他 0人

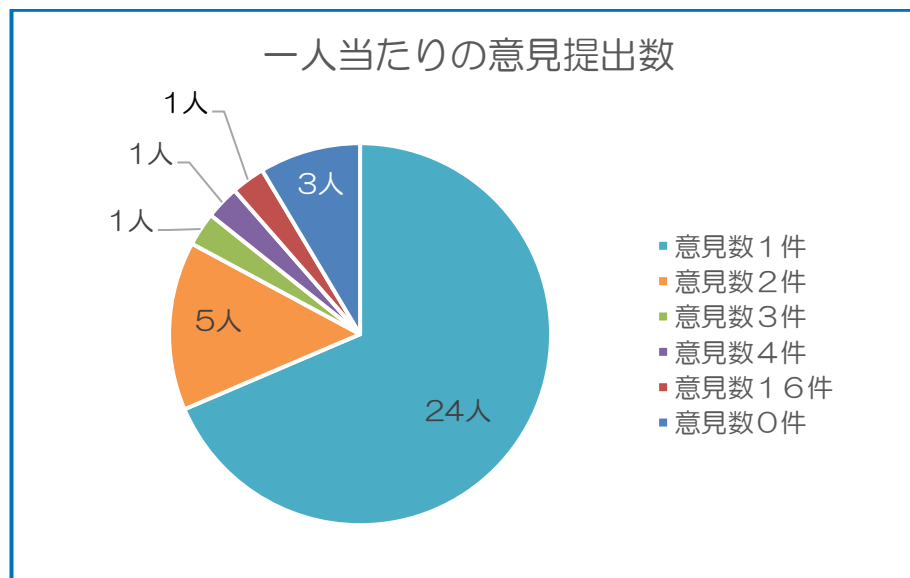
【意見提出者情報】

eモニター登録状況	登録 25人 71%	未登録 8人 23%	無回答 2名(持参) 6%	
基本構想(中間案) 閲覧状況	市窓口 5人 14%	市HP 10人 29%	両方 14人 40%	閲覧なし 6人 17%
今後の意見提出方法 のあり方への意見	専用フォーム等 29人 83%	紙のみ 0人 0%	両方 4人 11%	無回答 2人 6%





【意見数】 57件



賛成意見例

- ・この案で良いと思います。
- ・伊賀市一つとして考える事は賛成です。
- ・消防署統合につきましては賛成です。
- ・東分書・阿山分署統合配置場所を西之澤交差点付近とするのは妥当であると思う。
- ・C'パターンの配置が沢山の資料を見て適正だと思った。
- ・予算、時間効率などの面で4プランの中でC'の再編プランを採用することに賛成します。
- ・C'パターンを支持します。

- ・消防署所適正配置がハザードマップ、コスト、車両の運用効果から C' パターンが採用されているのは、とても良いと思います。
- ・人口減少や高齢化が進む中、将来を見据えて消防体制を検討されていることを高く評価します。

一部賛成意見例

- ・Bパターンがいいと思います。
- ・将来像や重点分野が整理されており方向性は理解できますが、人口減少・高齢化の進行速度に対して、施策の具体性が不足していると感じます。
- ・検討パターンは A が良いのではないかと感じました。
- ・1 番良いのは C パターンではないかと思う。
- ・青山地区の人口集積地に近く、なおかつ青山の郡部南部地域にも道路事情が良い位置への検討をお願いします。
- ・国道 422 号と国道 368 号を結ぶ東西の道路が整備されておらず、緊急車両の走行に支障を来す状況にある。このため、C' パターンの検討結果は理解するが、丸山分署の存続を要望する。

反対意見例

- ・消防、救急関係は人の生命に直結する一番大事な業務であって、財源等を理由に、他の業務と同列に合理化や節約を考えるべきものではない。
- ・対等合併当時の理念、約束を尊重し、島ヶ原分署は、現在地に近い場所での再配置を検討願いたい。
- ・青山地区は山間部及び旧青山町内の距離があるため、統合するのは不適切ではないでしょうか。
- ・阿山管内になれば、阿山地区の滋賀寄りの地域の方々が、心配なので、伊賀町に作って欲しくない。
- ・阿山の消防署を無くさないでください。
- ・島ヶ原と西は、地域は隣あっているが間を結ぶ大きな道路がありません。
- ・東・阿山の統合位置は、少しでも滋賀県境に近い方に新庁舎を建てるのが、「誰一人取り残さない」「安心安全のまちづくり」に適すると思われる。
- ・東・阿山の統合位置は、河合地区付近が両地域とも平均走行時間が 10 分を切るため公平感が強いと思われる。
- ・東・阿山の統合位置は、道の駅あやま付近に建設すれば用地取得による財政の心配はほぼなくなり、地域の拠点づくりにも役立つと思われる。